

平日の日中連絡が
取れる電話番号

書き方例

改修計画書

申請者	氏名 ○○ ○○ 生年月日 大正・ 昭和 ・平成**年**月**日 連絡先(電話番号) 095-8○○-○○○○	
対象の住宅の 所在地及び所有者	所在地 長崎市○○町1**番地 (地番を記入) 所有者名 ○○ ○○ △△ △△ (※共有者がいる場合は全ての方の氏名を記入してください)	
改修の概要	改修工事内容を分かりやすく記入して下さい。 改修箇所(部屋名、施工内容、数量) 節水型便器取替 壁紙張替 ○○㎡ (※改修箇所が分かる図面等を添付してください。)	
	申請外の工事 <input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り(給湯器取替) 築の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り	
工事予定期間	令和 7年 ○月 ○日 ~令和 7年 ×月 ×日	
営業所等の場合は 本社所在地を併記する	所在地	長崎市□□町3-3 ××営業所
	本社所在地	長崎市△△町2-2
平日の日中連絡が 取れる電話番号	氏名・名称	△△△工務店 取締役 △△ △△
	担当者	□□ □□
	連絡先	095-8××-××××
工事経費総額	見積額(税込み)	550,000円(税込)
申請額内訳	性能向上 A	住みよ家 B
	40,000円	30,000円

(申請額例)

上記は税抜き工事費が性能向上 200,000円住みよ家 300,000円としての場合

性能向上 A : 200,000円 × 20% = 40,000円

住みよ家 B : 300,000円 × 10% = 30,000円 となり、

「A+B」の合計額は最大10万円であるため、合計の70,000円の申請額になります。